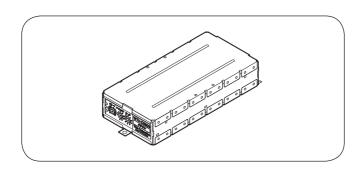


取扱説明書

デジタルワイヤレスチューナーユニット WTU-D2800



■ 概 要

本機は、PLL シンセサイザー方式による 800 MHz 帯 B 型ワイヤレスシステム専用のデジタルワイヤレスチューナーユニットです。ワイヤレスアンプ、移動用 PA アンプなどに組み込んでお使いください。

チューナーユニット前面の設定スイッチにより 30 波の周波数設定および 10 パターンのコード設定が可能です。デジタル専用の周波数を組み合わせて最大 10 波の同時使用ができます(アナログ併用の場合は最大 6 波)。

■ 仕 様

電 源 DC6 ~ 10 V (本体から供給)							
│ 消 費 電 流 │ 120 mA 以下	120 mA 以下						
局 部 発 振 方 式 水晶制御 PLL シンセサイザー方式	水晶制御 PLL シンセサイザー方式						
受信問波数 806.125~809.750 MHz (30 波のうち 1 波)	806.125 ~ 809.750 MHz (30 波のうち 1 波)						
受 信 方 式 スーパーヘテロダイン方式							
ダ イ バ シ テ ィ 方 式 デジタルトゥルーダイバシティ方式							
アンテナ入力インピーダンス 50 Ω							
受 信 感 度 24 dB _µ V 以下(ビットエラーレート 1E-5 以下)							
S N 比 92 dB 以上(A カーブ使用* 1)	92 dB 以上(A カーブ使用* ¹)						
出 カ 0 dB *2 (0 dBFS 入力時:負荷 4.7 k Ω以上)							
歪 率 0.5%以下							
コード設定 10パターン切り換え							
使 用 温 度 範 囲 -10 ~ +50 ℃							
使 用 湿 度 範 囲 30~85%RH(ただし結露のないこと)							
仕 上 げ 表面処理鋼板	表面処理鋼板						
寸 法 60 (幅) × 25 (高さ) × 138.6 (奥行) mm							
質 量 180 g							
付 属 品 カラーマーク(10 色) 1、設定用ドライバー 1							

^{*}1 使用するワイヤレスマイクによる。 *2 0 dB = 1 V

[※] 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 使用上のご注意

- 適合マイクはデジタルワイヤレスマイク WM-D1200、WM-D1250、WM-D1300、および WM-D1500 です。それ以外のワイヤレスマイクと組み合わせて使用することはできません。
- 本機はセキュリティ設定機能を備えていませんので、セキュリティ設定はできません。

■ チューナーユニットの組み込みかた

ご注意

- 静電気による破損を防ぐため、作業前にラックなどの金属物に触れるなどして、人体や衣服に帯電した静電気を逃がしてから作業を行ってください。
- チューナーユニットの金めっき端子部には触れないようにしてください。
- 必ず組み込む機器の電源を切ってから作業をしてください。

[組み込みかた]

ワイヤレスアンプ WA-2800SC に組み込むときを例に説明します。

組み込む機器により異なる部分がありますので、詳細は組み込む機器の取扱説明書をお読みください。

- **1** 組み込む機器の電源スイッチを切り、 電源コードをコンセントから抜く。
- 2 組み込む機器の収納ふたを外し、中のチューナーカバーを取り外す。 チューナーカバー取付ねじ1本で取り付けされています。 取付ねじを外してください。
- **3** チューナーユニットを挿入し、奥のコネクターに確実に差し込む。

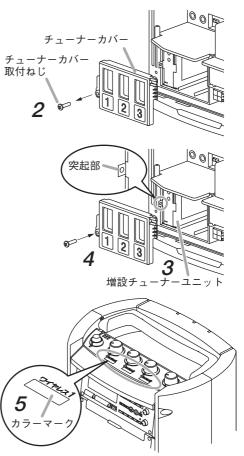
ご注意

チューナーユニットの方向(上下、前後)を間違えないようにしてください。

メモ

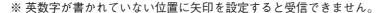
チューナーユニットを引き出すときは、突起部をラジオペンチなどでつかんで引き抜いてください。

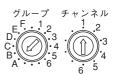
- **4** チューナーカバーとふたを元どおりに取り付ける。
- **5** カラーマークを貼る。 ワイヤレスマイクと同じカラーマークを組み込む機器に貼ります。



■ グループ・チャンネル番号の設定

グループ・チャンネル番号の設定は本機前面のグループ設定スイッチ、 チャンネル設定スイッチで行います。付属の設定用ドライバーで、矢 印を希望の英数字に合わせてください。





■ 受信周波数について

- 本機とワイヤレスマイクは同じ設定にしてください。
- お買い上げ時は、「BA1 | に設定されています。
- 本機はデジタルワイヤレスシステムのみで使用する場合と、アナログワイヤレスシステムを 併用する場合で、同時に使用できる周波数のグループ分けが異なります。

(デジタル専用周波数表)

(ノノダル専用同放奴衣)								
グループ							定	周波数
Α	В	С	D	Е	F	GR	СН	(MHz)
					BF1	F	1	806.125
			BD1			D	1	806.250
	BB1					В	1	806.375
				BE1		Е	1	806.500
		BC1				С	1	806.625
BA1						Α	1	806.750
					BF2	F	2	806.875
			BD2			D	2	807.000
	BB2					В	2	807.125
				BE2		Е	2	807.250
		BC2				С	2	807.375
BA2						Α	2	807.500
					BF3	F	3	807.625
			BD3			D	3	807.750
	BB3					В	3	807.875
				BE3		Е	3	808.000
		ВС3				С	3	808.125
BA3						Α	3	808.250
					BF4	F	4	808.375
			BD4			D	4	808.500
	BB4					В	4	808.625
				BE4		Е	4	808.750
		BC4				С	4	808.875
BA4						Α	4	809.000
					BF5	F	5	809.125
			BD5			D	5	809.250
	BB5					В	5	809.375
				BE5		Е	5	809.500
		BC5				С	5	809.625
BA5						Α	5	809.750

A & B & C & D & E & F の グループは それぞれ同時に使用できます。

※ GR : グループ CH : チャンネル

[800 MHz ワイヤレスマイクのチャンネル呼称]

例 B A 1 グループ内のチャンネル番号を表す グループ番号を表す 800 MHz 帯を表す

(アナログ併用周波数表)

()	, H.	/ 1717	13 /12) /	汉 奴 :	14)			
グループ							定	周波数
1	2	3	4	5	6	GR	СН	(MHz)
B11						1	1	806.125
	B21					2	1	806.250
B12						1	2	806.375
	B22					2	2	806.500
		B31				3	1	806.625
			B41			4	1	806.750
		B32				3	2	806.875
	B23					2	3	807.000
B13						1	3	807.125
					B61	6	1	807.250
		B33				3	3	807.375
			B42			4	2	807.500
				B51		5	1	807.625
B14						1	4	807.750
	B24					2	4	807.875
			B43			4	3	808.000
				B52		5	2	808.125
		B34				3	4	808.250
				B53		5	3	808.375
	B25					2	5	808.500
		B35				3	5	808.625
				B54		5	4	808.750
	B26					2	6	808.875
B15						1	5	809.000
			B44			4	4	809.125
		B36				3	6	809.250
			B45			4	5	809.375
B16						1	6	809.500
				B55		5	5	809.625
			B46			4	6	809.750
. " .				1 > >//		<u> </u>		- IB A

グレー表示の2つの周波数を同時に使用する場合は、これら2つの周波数をアナログワイヤレスシステムに割り当ててください。

※ GR : グループ CH : チャンネル

■コード設定について

● コード設定の概要

ワイヤレスマイクと本機の間であらかじめコードを決めておき、受信するデジタル信号の中に本機と同じコードが含まれていれば、音声が出力されます。もし、隣接する妨害源となる信号を受信しても、コードが一致しなければ、音声は出力されません。

本機は $[0] \sim [9]$ までの 10 種類のコードを搭載しており、状況に応じて切り換えが可能です。同一チャンネルを近接した場所で使用する場合に、異なるコードを使用することにより、混信を避けることができます。

● コード設定のしかた

お買い上げ時には、コードは「0」に設定されています。

ご注意

組み込む機器によっては、本機を収納している部分のふたでコード設定スイッチが隠れて、 見えなくなります。

- 1 本機を組み込んでいる機器の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜く。
- 2 本機を収納している部分のふたを外す。
- **3** 付属の設定用ドライバーで、コード設定スイッチの矢印を変更したい数字に合わせる。



- **4** ふたを元どおりに閉じる。
- **5** 本機を組み込んでいる機器の電源を入れる。
- **6** ワイヤレスマイクにも同じコードを設定する。 設定のしかたはワイヤレスマイクの取扱説明書をお読みください。

TOA お客様相談センター

フリーダイヤル **0120-108-117** ナビダイヤル 0570-064-475(有料) FAX 0570-017-108(有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。 商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、 およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けくだ さい。最寄りの営業所でついては、TOAホーム ページをご確認ください。

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ 提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ http://www.toa.co.jp/